



# 知っていますか？ 市販の化学薬品等で 手製の爆発物を製造できることを

「9.11米国における同時多発テロ事件」以降、国内でもテロ情勢が厳しさを増しており、特にインターネットの普及に伴って、肥料・化学薬品等を悪用した爆発物の製造・使用事件が頻発しています。

## 国内における事例

2007年6月（警視庁）

インターネット等で購入した化学物質を使用して「TATP」を製造した男を逮捕。男は、「ロンドンの地下鉄爆破事件を意識しながら爆弾を製造し、首都圏の私鉄を爆破するつもりだった」などと供述。

TATP～海外のテロで頻繁に使用されている爆発物

2008年9月（警視庁）

皇居のお濠に火薬を詰めた50リットル入りの小型ドラム缶を投げ入れたり、トラックの荷台から皇居に向けて消火器爆弾を発射した元自衛官の男を逮捕。男は、「インターネットで原材料を購入した」などと供述。

2009年3月（北海道警）

自作爆弾により同級生の殺害を計画したとして、16歳の少年を逮捕。少年は、「インターネットの情報をもとに量販店で原材料を購入して、一部を加工して爆弾製造の準備をした」などと供述。

2009年7月（警視庁）

爆発物の原材料に転用可能な化学薬品を所持していたとして、19歳の少年を逮捕。少年の自宅からは多数の毒劇物が押収され、少年は、「都内の薬品卸会社から薬品を購入した」などと供述。

## 爆発物原材料対策実施中

当署では、昨年12月に「**秋田中央警察署爆発物原材料対策ネットワーク**」を設立しました。

これは、秋田中央警察署と爆発物原材料となりうる肥料・化学薬品等の製品を取り扱う事業所・関係団体が連携して、「あらゆるテロを許さない」という共通認識の下、爆発物を使用したテロなどの犯罪を未然に防止し、安全で安心な地域社会の実現を図ることを目的としています。

### ネットワーク会員

社団法人秋田中央薬剤師会  
秋田県医薬品卸業協会  
JA新あきた  
コメリホームセンター泉店  
コメリホームセンター秋田卸町店  
コメリホームセンター仁井田南店  
サンデー秋田八橋店  
サンデー秋田御野場店  
ホームック茨島店  
秋田中央警察署

### 【設立会議の状況】(平成21年12月18日)



ネットワークを通じて、爆発物原材料となる化学製品の情報や、不審な購入者などに関する情報の共有を図っていきます。

## こんなときは要注意！

一般的な使用量を超える薬品等を購入している人  
複数の薬品を同時に、連続して購入している人  
薬品を購入するときの「身分確認」を嫌がる人  
薬品等の使用目的を言わない人  
化学実験で手指などがかぶれている人



「おかしいな・・・？」と思ったら  
秋田中央警察署(835-1111)へご連絡下さい